

「泡盛を広めよう」

共進貿易 試験的に100本輸入

アルゼンチン

アルゼンチンWUB会
員で設立している共進貿易



泡盛「忠孝」を前に、(左から)共進貿易の
饒平名ホルへ営業部長、大城フーリオ専務、
屋宜宣太郎社長、平良ルミ子會計

易株式会社(屋宜宣太郎社長)は、沖縄から泡盛を試験的に輸入し、アルゼンチンで沖縄の酒を広く

易株式会社(屋宜宣太郎社長)は、沖縄から泡盛を試験的に輸入し、アルゼンチンで沖縄の酒を広く

易株式会社(屋宜宣太郎社長)は、沖縄から泡盛を試験的に輸入し、アルゼンチンで沖縄の酒を広く

易株式会社(屋宜宣太郎社長)は、沖縄から泡盛を試験的に輸入し、アルゼンチンで沖縄の酒を広く

易株式会社(屋宜宣太郎社長)は、沖縄から泡盛を試験的に輸入し、アルゼンチンで沖縄の酒を広く

易株式会社(屋宜宣太郎社長)は、沖縄から泡盛を試験的に輸入し、アルゼンチンで沖縄の酒を広く

る。まず「K・W」。カクリフト三台も輸入して

ードブレベといて、W UBと共進の頭文字が使

われている。次は「L O S T A J I B O S」。

ロス・タヒーボスといっ

てポリビア語で、別にラ

パッチョーとかイッペー

ともいわれる。もう一つ

は「SAKEI」。山系

といひ、アンデス山脈の

連なりを意味している。

これが「最高級」のワイ

ンだ。

「これからは行ったり

来たりの商売をしなけ

る。まず「K・W」。カクリフト三台も輸入して
そうした中で、例えば
ペルー移住百周年祭を利
用して、会社独自の醸造
ワインを宣伝し、商談も
始めた。また近いうちに
ブラジルへ行って、ワイ
ンをはじめ、ニンニクや
アルゼンチン特産品の取
引相談をする計画も企画
している。

屋宜社長は「WUBは
世界中のウチナンチュ
の事業を連携して発展さ
せていくことを意味する
ものだ。それを勘違いし
てゴルフ大会だと見てい
る人もいる」と話し、
「本来の目的に沿ってW
UB各国は一日も早く、
起業会社を設立すべき
だ」と強調している。
(新垣善太郎通信員)

通信員ワイド

海外ウチナー